

# 慢性痛に対するフェンタニル1日用経皮吸収型製剤の効果の検討に関する研究 のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:平成 30 年 8 月 9 日 ~ 平成 30 年 11 月 30 日

## 〔研究課題〕

慢性痛に対するフェンタニル1日用経皮吸収型製剤の効果の検討

## 〔研究目的〕

慢性に続く痛みに対するフェンタニル1日用経皮吸収型製剤の効果を検討します。治療に関して広く共有するために学会に報告いたします。

## 〔研究意義〕

慢性に続く痛みへのフェンタニル1日用経皮吸収型製剤の処方が2014年6月より可能となり、慢性に続く痛みに対する新たな治療薬として用いられ始めておりますが、日本では学会報告がまだ少ないのが現状であり、当科から治療効果を広く共有することが今回の目的です。

## 〔対象・研究方法〕

帝京大学医学部附属病院 ペインクリニック科外来に2014年7月から2018年3月までに受診され、フェンタニル1日用経皮吸収型製剤の処方された方が対象です。その方たちの痛みの強度をご本人が数値化したNRS(Numerical Rating Scale)を用いて痛みの変遷を分析して、その変遷により治療効果を検討いたします

## 〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院 ペインクリニック科

## 〔個人情報の取り扱い〕

匿名にいたします。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 帝京大学病院 麻酔科 助教 佐々木 翼

研究分担者: 帝京大学病院 麻酔科 病院教授 關山 裕詩

住所: 173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211 (代表) [内線: 7444]